



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月4日

上場会社名 サンコール株式会社 上場取引所 東
コード番号 5985 URL <https://www.suncall.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 大谷 忠雄
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 (氏名) 金田 雅年
管理本部長(兼)企画・管理部門長 TEL 075-881-5280
四半期報告書提出予定日 2023年8月4日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	11,713	△8.6	△878	—	△563	—	△509	—
2023年3月期第1四半期	12,821	9.3	398	23.2	666	65.0	437	61.9

(注)包括利益 2024年3月期第1四半期 573百万円 (△34.3%) 2023年3月期第1四半期 872百万円 (141.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	△16.94	—
2023年3月期第1四半期	14.58	14.54

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	65,711	38,343	58.3	1,274.36
2023年3月期	63,735	38,038	59.7	1,264.63

(参考)自己資本 2024年3月期第1四半期 38,325百万円 2023年3月期 38,020百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	11.00	—	9.00	20.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,700	△7.9	△1,500	—	△900	—	△720	—	△23.94
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日(2023年8月4日)公表いたしました「2024年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	34,057,923 株	2023年3月期	34,057,923 株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2024年3月期1Q	3,983,436 株	2023年3月期	3,993,335 株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	30,067,089 株	2023年3月期1Q	30,026,905 株
------------	--------------	------------	--------------

(注) 自己株式数には、業績連動型株式報酬制度に係る信託口に残存する当社株式が含まれております。

(自己株式数 2024年3月1Q 332,310株 2023年3月期 342,210株)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. 海外売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症に関する行動制限が緩和され社会・経済活動が正常化に進む一方で、ロシアのウクライナ侵攻長期化によるエネルギー・食料価格の高騰や、各国の金融引き締めにより景気後退懸念が継続し、先行きは不透明な状況が続いております。

また、わが国経済においては社会経済活動の正常化が進みつつある中、非製造業で改善が見られるものの、製造業においては不安定な為替相場・原材料価格の高騰・エネルギー価格高騰が継続しており、収益の下押し要因となっております。

当社グループの主な事業領域である自動車分野は、半導体不足等供給制約も緩和し始めており、自動車生産も回復傾向にあります。

また、電子情報通信分野では、デジタル社会進展によりデータセンター向け投資に旺盛な需要が続いておりましたが、2022年9月以降各国の金融引き締めや地政学的リスクによる景気後退の懸念が強まり、データセンター向け投資抑制の影響が継続しております。

当社グループの業績もこのような外部環境の影響を強く受け、売上高は117億13百万円（前年同四半期比8.6%減）となりました。

利益面では、エネルギー・輸送コストアップ、HDD用サスペンションでの新機種増産準備にかかる費用の増加及び訴訟対応に関して有効な防御策を講じるための弁護士費用・その他の費用などの影響により営業損失は8億78百万円（前年同四半期は3億98百万円の営業利益）、為替差益の発生や受取配当金により経常損失は5億63百万円（前年同四半期は6億66百万円の経常利益）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純損失は5億9百万円（前年同四半期は4億37百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

《セグメントの業績》

[日本]

電子情報通信分野でHDD用サスペンションの需要減少の影響から、セグメント売上高は75億78百万円（前年同四半期比15.1%減）となりました。利益面では自動車分野でのエネルギー・輸送コストアップ、HDD用サスペンションでの新機種増産準備にかかる費用の増加及び訴訟対応に関して有効な防御策を講じるための弁護士費用・その他の費用などの影響により、セグメント損失は7億59百万円（前年同四半期は4億11百万円のセグメント利益）となりました。

[北米]

米国子会社の自動車関連製品での増加及び円安により、セグメント売上高は19億77百万円（前年同四半期比9.5%増）となりました。利益面ではセグメント損失は1億59百万円（前年同四半期は71百万円のセグメント損失）となりました。

[アジア]

プリンター関連での増加があったものの、中国での自動車分野の販売が減少しました。結果として、セグメント売上高は25億68百万円（前年同四半期比2.2%減）、セグメント利益は2億80百万円（同12.7%減）となりました。

《製品区分別の売上業績》

製品区分の名称	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		増減	
	自2022年4月1日 至2022年6月30日		自2023年4月1日 至2023年6月30日			
	金額	構成比	金額	構成比	金額	前期比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
材料関連製品	1,722	13.4	1,910	16.3	188	10.9
自動車関連製品	6,053	47.2	7,056	60.3	1,003	16.6
自動車分野	7,775	60.6	8,967	76.6	1,191	15.3
HDD用サスペンション	3,729	29.1	1,390	11.9	△2,339	△62.7
プリンター関連	833	6.5	880	7.5	46	5.6
通信関連	329	2.6	323	2.7	△6	△1.9
電子情報通信分野	4,892	38.2	2,594	22.1	△2,298	△47.0
その他製品	154	1.2	152	1.3	△2	△1.3
合計	12,821	100.0	11,713	100.0	△1,108	△8.6

(自動車分野)

[材料関連製品]

材料関連製品は、自動車生産も回復傾向にあり、前年同四半期から増加しました。その結果、売上高は19億10百万円（前年同四半期比10.9%増）となりました。

[自動車関連製品]

自動車関連製品は、自動車生産が回復傾向であることに加え、バスパー等電動化関連やLED関連製品等一部の製品で大きく増加したことにより、前年同四半期から増加しました。その結果、売上高は70億56百万円（前年同四半期比16.6%増）となりました。

(電子情報通信分野)

[HDD用サスペンション]

HDD用サスペンションは2022年9月以降各国の金融引き締めや地政学的リスクによる景気後退の懸念が強まり、データセンター向け投資抑制の影響が発生しております。結果、売上高は13億90百万円（前年同四半期比62.7%減）となりました。

[プリンター関連]

プリンター関連は、需要も引き続き堅調であり、売上高は8億80百万円（前年同四半期比5.6%増）となりました。

[通信関連]

通信関連は、景気後退懸念によるデータセンター投資抑制の影響があるものの拡販により北米で売上が増加、一方でアジアでは減少となり、売上高は3億23百万円（前年同四半期比1.9%減）となりました。

[その他製品]

その他製品は、売上高は1億52百万円（前年同四半期比1.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

〔資産〕

総資産は657億11百万円（前連結会計年度末比19億75百万円増）となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産などの売上債権が8億32百万円減少した一方、棚卸資産が13億87百万円、株価の上昇などにより投資有価証券が12億79百万円増加したことによります。

〔負債〕

負債は273億67百万円（前連結会計年度末比16億70百万円増）となりました。これは主に、仕入の増加などにより支払手形及び買掛金が9億11百万円、短期借入金が5億16百万円増加したことによります。

〔純資産〕

純資産は383億43百万円（前連結会計年度末比3億5百万円増）となりました。これは主に、利益剰余金が配当により2億73百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失により5億9百万円減少した一方、株価の上昇などによりその他有価証券評価差額金が8億86百万円、為替変動により為替換算調整勘定が1億93百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、売上高247億円（前同四半期比7.9%減）、営業損失15億円（前年同四半期は4億71百万円の営業利益）、経常損失9億円（前年同四半期は8億82百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失7億20百万円（前年同四半期は5億72百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）を見込んでおります。通期連結業績予想につきましては、不確定要素の影響を見極めることが困難な状況になっているため、2023年5月12日に公表しておりました業績予想を一旦取り下げることと致します。今後、業績予想の算定が可能となった時点で速やかに公表致します。

連結業績予想の修正につきましては、本日（2023年8月4日）公表いたしました「2024年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

（新型コロナウイルス感染症に関するリスク情報について）

当社グループは日本・北米・中国・アジアにおいて生産及び販売活動を行っております。新型コロナウイルス感染症から回復が一巡する一方で、今後世界各地、又は当社グループが事業展開している地域で新型コロナウイルス感染症が再拡大する場合には、以下のリスクの拡大が想定されるとともに、当社グループの業績に大きな影響を及ぼす可能性があります。

①生産継続に関するリスク

当社グループ従業員の感染や生産地域の感染状況により、従業員の自宅待機や消毒などに必要な期間が発生したり、材料等調達先や物流面の問題により生産継続が出来なくなる可能性があります。

②顧客の生産動向に関するリスク

当社グループが販売活動を行っている顧客及びその地域の感染状況により、当社の販売に大きな影響を及ぼす可能性があります。

③消費動向に関するリスク

当社グループ連結売上高の約77%を自動車分野、約22%を電子情報通信分野が占めております。新型コロナウイルス感染拡大及びそれに起因する景気後退等が、最終製品の消費動向を減退させ、当社グループの販売に大きな影響を及ぼす可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,707	8,053
受取手形、売掛金及び契約資産	10,941	10,108
商品及び製品	3,840	4,624
仕掛品	2,983	3,230
原材料及び貯蔵品	3,990	4,347
その他	1,986	1,336
流動資産合計	31,449	31,700
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,844	5,843
機械装置及び運搬具(純額)	10,840	10,699
その他(純額)	6,316	6,867
有形固定資産合計	23,001	23,411
無形固定資産	344	348
投資その他の資産		
投資有価証券	6,761	8,040
その他	2,179	2,210
投資その他の資産合計	8,940	10,251
固定資産合計	32,286	34,011
資産合計	63,735	65,711
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,103	8,015
短期借入金	7,952	8,469
1年内返済予定の長期借入金	526	386
未払法人税等	152	161
役員賞与引当金	—	11
賞与引当金	433	287
その他	5,156	5,483
流動負債合計	21,324	22,814
固定負債		
長期借入金	2,123	2,153
退職給付に係る負債	1,132	1,140
株式給付引当金	125	147
その他	990	1,111
固定負債合計	4,372	4,553
負債合計	25,696	27,367

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,808	4,808
資本剰余金	2,833	2,833
利益剰余金	27,169	26,386
自己株式	△1,684	△1,679
株主資本合計	33,126	32,348
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,761	3,648
繰延ヘッジ損益	10	23
為替換算調整勘定	1,465	1,659
退職給付に係る調整累計額	656	645
その他の包括利益累計額合計	4,894	5,977
新株予約権	17	17
純資産合計	38,038	38,343
負債純資産合計	63,735	65,711

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	12,821	11,713
売上原価	11,059	11,199
売上総利益	1,762	514
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	172	163
報酬及び給料手当	344	388
役員賞与引当金繰入額	13	11
賞与引当金繰入額	44	44
退職給付費用	22	22
その他	766	761
販売費及び一般管理費合計	1,364	1,392
営業利益又は営業損失(△)	398	△878
営業外収益		
受取配当金	77	73
物品売却益	42	40
持分法による投資利益	10	21
為替差益	137	199
その他	23	32
営業外収益合計	291	366
営業外費用		
支払利息	22	51
その他	0	1
営業外費用合計	23	52
経常利益又は経常損失(△)	666	△563
特別利益		
リース解約益	21	—
受取保険金	—	114
その他	2	0
特別利益合計	24	115
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産廃棄損	3	4
支払補償費	—	114
その他	0	—
特別損失合計	3	119
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	687	△567
法人税、住民税及び事業税	139	206
法人税等調整額	110	△265
法人税等合計	249	△58
四半期純利益又は四半期純損失(△)	437	△509
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	437	△509

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	437	△509
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△284	886
繰延ヘッジ損益	—	△0
為替換算調整勘定	715	243
退職給付に係る調整額	△6	△10
持分法適用会社に対する持分相当額	10	△36
その他の包括利益合計	434	1,082
四半期包括利益	872	573
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	872	573
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	日本	北米	アジア	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
顧客との契約から生じる収益	8,455	1,806	2,560	12,821	—	12,821
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	8,455	1,806	2,560	12,821	—	12,821
セグメント間の内部売上高又は 振替高	467	0	67	535	△535	—
計	8,923	1,806	2,627	13,357	△535	12,821
セグメント利益又は損失(△)	411	△71	321	661	△263	398

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△263百万円には、セグメント間取引消去△8百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△254百万円が含まれております。全社費用の主なものは、当社の企画・管理部門等にかかる費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	日本	北米	アジア	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
顧客との契約から生じる収益	7,252	1,977	2,483	11,713	—	11,713
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	7,252	1,977	2,483	11,713	—	11,713
セグメント間の内部売上高又は 振替高	326	—	84	410	△410	—
計	7,578	1,977	2,568	12,124	△410	11,713
セグメント利益又は損失(△)	△759	△159	280	△637	△240	△878

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△240百万円には、セグメント間取引消去3百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△243百万円が含まれております。全社費用の主なものは、当社の企画・管理部門等にかかる費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. 海外売上高

前第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

	タイ	中国	フィリピン	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	1,667	1,363	2,882	2,593	8,505
II 連結売上高（百万円）					12,821
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	13.0	10.6	22.5	20.2	66.3

当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

	タイ	中国	フィリピン	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	1,553	1,206	744	2,890	6,395
II 連結売上高（百万円）					11,713
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	13.3	10.3	6.3	24.7	54.6

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) タイ……………タイ

(2) 中国……………中国

(3) フィリピン……………フィリピン

(4) その他の地域……韓国、米国、ベトナム、インドネシア、マレーシア、インド、ブラジル、メキシコ、スイス、ポーランド

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。